

Challenge!

可能性にチャレンジ!!

**KOKU
TOCHI**

KOKUGAKUIN UNIVERSITY
TOCHIGI HIGH SCHOOL



Global Course

「日本を学び、世界を知る」
グローバルコース

国や時代を超えて自分の考えを正しく伝える力を身につけます。

英語教育

英語について27単位を確保し、外国人専任講師による英会話の授業(8単位)を実施します。



E-room

(外国人講師常駐)

3名の外国人専任講師が常駐する all English の環境で、会話を楽しみながら他国の文化や考え方に触れることができます。



ハンス・リントゥバー先生



デヴィン・ケルソウ先生



ジョージ・ファウラー先生

英語の成績が伸びた生徒の声



グローバルコース3年
木島 瑞葉

「基本を繰り返す」

中学時に海外派遣で訪れたオーストラリアでは、思うように英語を使うことができませんでした。その悔しさから、より一層英語の勉強に真剣に取り組むようになりました。私は暗記が苦手ですが、授業中に小テストが繰り返し実施されるので、単語や熟語が自然と身につきます。語彙力アップが成績向上につながったのだと思います。



グローバルコース3年
秋元 優里

「手と頭を同時に使う」

単語や熟語を覚えるために、私は「ノートに書く」ことを徹底しています。書いたことが記録にも残り、何度も読み返すことができるので効果的です。単語や熟語が定着すると、基本例文も頭に入り、長文読解も速くできるようになりました。英語を使いこなせると、将来活躍の場が広がると思うので、今の努力を続けたいと考えています。

特別講座

授業以外にも英検2級以上の資格取得を目標とする特別講座を実施します。またGTEC*を実施し、実用的な英語力をスコア型の絶対評価で測定します。

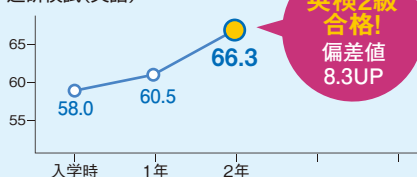
*ベルリッツジャパンが実施する英語による総合的なコミュニケーション能力を測定する試験
(Global test of English communication)

高2クラス(21名)英検合格者(平成26年度)

実用英語技能検定 準2級(高2レベル)合格者
実用英語技能検定 2級(高3レベル)合格者

100% **9名**

進研模試(英語)



進研模試(英語)



国學院大學栃木高等学校

〒328-8588 栃木県栃木市平井町608番地 TEL.0282-22-5511 FAX.0282-25-0441(入試室)

<http://www.kokugakuintochigi.ac.jp/>

バランスのとれた国際感覚を養う

難関大学の国際・外国語系学部をめざす。

普通科 一類

Global Course



国際理解教育

探究型の学習として学校設定科目「日本文化理解」(1年)、「異文化理解」(2年)、「地球環境と経済」(3年)を実施します。また、年間を通して裏千家直門の講師による茶道教室を実施しています。



特色ある学校行事

●イングリッシュキャンプ



本校外国人専任講師によるActivityやRecitation Contest、GTEC学習、Halloween Partyがall Englishの環境で実施されます。仲間と切磋琢磨しながら、自分の考えを英語で表現する態度を養います。

●海外研修(希望者)

- ドイツ(トリーア)・フランス(パリ)・・・7月
- 韓国(ソウル)・・・8月
- アメリカ(アイオワ)・・・7月



●校外研修(文化理解)

平成25年度 ハービー・ヤング陶房(益子町)「アメリカから見た日本の文化」
平成26年度 茨城県陶芸美術館(笠間市)「陶芸の世界と創造」



●ハワイ国際研修

2年3学期に4泊6日の日程で実施します。学校訪問・自主研修・ホノルルフェスティバル参加などを内容としています。



●教養講座・講演会(平成26年度実施)

一流講師陣(大学教授・企業人・マスコミ関係者等)による教養講座・講演会を行い、意識とモチベーションを高めます。



PACIFIC RIM AVIATION, Inc.
CEO 玉山 光生先生
「異文化理解について」



独立行政法人教員研修センター・宇都宮大学などに勤務
藤澤 孝子先生
「短期留学とホームステイ」

Topics

海外校との提携

本校は、マックス・プランク中等教育学校(ドイツ・トリーア)と交流協定を結んでいます。また韓国の大学附属校や、アメリカの高校とも提携しています。ホームステイなどの滞在をサポートする関係によって、積極的な国際交流が実現します。



海外経験を生かす【イギリスからの帰国生】 英検2級

グローバルコース2年 長島 花怜

私は中学3年間をイギリス・ギルフォードで過ごしました。フレンドリーなイギリスの文化のなかで、学習や生活すべてを英語で行う生活でした。グローバルコースは、その経験を最も活かせる環境だと考えています。得意な英語を伸ばしつつ苦手な教科にも力を入れ、希望する大学に進学できるよう頑張りたいと思います。

帰国子女の入学について

グローバルコースを対象に帰国子女入試を実施します。合否の判定については、一般の入学試験の基準とは異なり、面接を重視し十分に帰国生であることを考慮して行います。